

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年3月29日
長野地域振興局

提出区分		実績			
整理番号		17	課題区分	C	
実施機関			長野地域振興局		担当課
事業名			地域資源を活用した観光情報発信事業		
			所属		農地整備課
			電話		026-234-9517(直通)
			E-mail		nagachi-nochi@pref.nagano.lg.jp
事業概要等	目的 (目指す姿)	「棚田」等の農業資産と地域農産物や周辺観光スポットをPRすることにより、地域の魅力を発信し、農産物販売と棚田保全活動の促進を図る。			
	現状と課題	「棚田」には、米づくりを悲願とした開田の歴史や物語があり、信州の美しい農村風景の形成に大きな役割を果たしている。 しかし、農業者や棚田オーナーの減少に伴い、一部では遊休化の進行とともに地域の活力が低下している。 このため、地域住民だけでなく、都市住民も含めた交流により、棚田を持続的に保全していく必要がある。			
	内容 (変更後の内容)	市町村等と連携して、地域の代表的な棚田8箇所の「信州棚田カード」を製作し、棚田の諸元や地域農産物、周辺観光の情報を発信することで、都市住民の来訪や農産物販売を促進する。 ・信州棚田カードのQRコードにより、観光協会HP、農産物直売所のサイトへアクセス ・信州棚田カードスタンプラリーにより、都市住民の来訪や農産物販売を促進 ・姨捨棚田で稲刈体験を行い、棚田オーナーやボランティア活動への理解を促進			
	事業期間	平成30年6月7日 ~ 平成31年1月25日			
成果目標	「棚田」の観光資源としての知名度の向上と棚田オーナーやボランティア活動への理解の促進 地域農産物や周辺観光の情報発信、都市住民の来訪や農産物販売の促進				
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	農業資産を活用した情報発信事業	信州棚田カード製作費等	321,117		
	農業資産を活用した情報発信事業	保険料、賞品等送料	60,354		
	農業資産を活用した情報発信事業	資料館入場料	4,320		
	合 計			385,791	
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	○「信州棚田カード」を製作し、スタンプラリー参加者等へ配布 ○「信州ため池カード」及び「信州棚田カード」スタンプラリーをコンプリートした参加者へ「棚田プレミアムカード」を送付 ○「信州棚田カード」スタンプラリーをコンプリートした参加者へ信州農産物を送付(抽選) ○「姨捨の棚田」で稲刈体験ツアーを開催		○棚田の観光資源としての知名度の向上と保全に対する理解の促進 ○地域農産物の情報提供と販売促進 ・信州棚田カードの配布約3,000枚 ・カード配布時のアンケート記入者は約1,800人、うち約3割が県外者 ・信州ため池カード及び信州棚田カードスタンプラリーをコンプリートした150名に棚田プレミアムカードを送付 ・信州棚田スタンプラリーをコンプリートした165名のうち、50名に信州農産物を送付 ・カードを配布した観光案内施設等の利用者増 ・稲刈体験ツアーに県内外から20名が参加		● 期待以上 ○ 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下
今後の方向性	引き続き、農業資産とともに地域農産物や観光スポットをPRし、地域の魅力を発信する。 元気づくり支援金等を活用して、農業資産のビューポイント等を整備し、都市住民や観光客の継続的な来訪に結び付ける。				